

## 第 9 章

# 建設及び住宅

## 第9章 建設及び住宅

### 住宅事情

平成12年国勢調査による「住宅に住む一般世帯」の数は338万3518世帯で、平成7年に比べ20万4758世帯、6.4%増加している。

これを住宅の所有関係別にみると、「持ち家」が174万358世帯で最も多く、「住宅に住む一般世帯」に占める割合は51.4%となっており、次いで、「民営の借家」の112万1504世帯(同33.1%)、「公営の借家」の24万5676世帯(同7.3%)、「公団・公社の借家」の13万9195世帯(同4.1%)、「給与住宅」の10万1920世帯(同3.0%)、「間借り」の3万4865世帯(同1.0%)となっている。

平成7年から平成12年の5年間の「住宅に住む一般世帯」の増加率を住宅の所有関係別にみると、「間借り」が65.1%増ともっとも高く、次いで、「持ち家」(12.3%増)、「公営の借家」(2.6%増)、「民営の借家」(1.4%増)、「公団・公社の借家」(0.7%増)、「給与住宅」(17.9%減)となっている。

次に、「住宅に住む一般世帯」の住宅の規模をみると、1世帯当たり人員は2.54人、1世帯当たり延べ面積は71.0㎡となっている。

また、1世帯当たり延べ面積を住宅の所有関係別にみると、「持ち家」が97.9㎡で最も広く、次いで、「給与住宅」(56.6㎡)、「公営の借家」(49.4㎡)、「公団・公社の借家」(48.5㎡)、「民営の借家」(38.9㎡)となっている。

### 着工建築物

平成12年に着工された府内の全建築物の棟数は4万3143棟、床面積は1213万2156㎡、工事費予定額は1兆9920億円で、前年に比べ棟数が63棟(0.1%)減、床面積が7万㎡(0.6%)増、工事費予定額が1962億円(9.0%)減となっている。棟数について、平成7年からの増減率の推移をみると、平成7年は2.9%、8年は12.3%増となっており、9年は7.4%減、10年は13.4%減、11年は1.8%増となる。

着工建築物を建築主別の割合で見ると、民間部門が棟数で97.5%、床面積で92.4%、工事費予定額で91.4%と大部分を占めており、なかでも個人建築物は、2万3732棟で全体の55.0%を占めている。一方、公共部門では、国によるものが276棟、府によるものが263棟、市町村によるものが546棟で、前年に比べ国が87棟、府が58棟増加、市町村が111棟減少した。

構造別で見ると、鉄骨造が1万6031棟(構成比37.2%・増加率7.2%増)で、床面積は453万2409㎡(同37.4%・18.5%増)、木造が2万4533棟(同56.9%・4.3%減)で、床面積は277万2549㎡(同22.9%・3.4%減)、鉄筋コンクリート造が2055棟(同4.8%・1.0%減)で、床面積は276万4929㎡(同22.8%・1.0%減)、鉄骨鉄筋コンクリート造が308棟(同0.7%・5.5%増)で、床面積は203万3377㎡(同16.8%・19.7%

減)、コンクリートブロック造が77棟(同0.2%・13.2%増)で、床面積は2642㎡(同0.0%・14.1%減)となっている。

また、1㎡当たりの工事費予定額をみると、鉄骨鉄筋コンクリート造が19万3085円と最も高く、次いで、木造が17万6269円、鉄筋コンクリート造が16万6433円、鉄骨造が14万2990円、コンクリートブロック造が12万6158円となっている。

次に用途別で見ると、居住用(産業併用含む)は3万8699棟で、床面積は813万4017㎡となっており、前年に比べそれぞれ279棟(0.7%)減、20万5417㎡(2.6%)増となっている。一方、産業用は4444棟で、床面積は399万8139㎡となっており、前年と比べ棟数では216棟(5.1%)の増加、床面積では、13万1061㎡(3.2%)の減少となっている。

### 住宅着工状況

平成12年中に着工した新設住宅戸数は8万8019戸で、前年に比べ2.4%の増加となっている。

これを利用関係別にみると、分譲住宅が3万9692戸で最も多く、次いで貸家の2万8659戸、持ち家の1万9290戸、給与住宅の378戸となっており、前年に比べると、分譲住宅が4418戸(12.5%)増、貸家が1435戸(4.8%)減、持ち家が705戸(3.5%)減、給与住宅が240戸(38.8%)減である。

また、1戸当たりの床面積をみると、持ち家が131.1㎡で最も広く、次いで、分譲住宅が94.1㎡、給与住宅が68.5㎡、貸家が52.9㎡となっている。

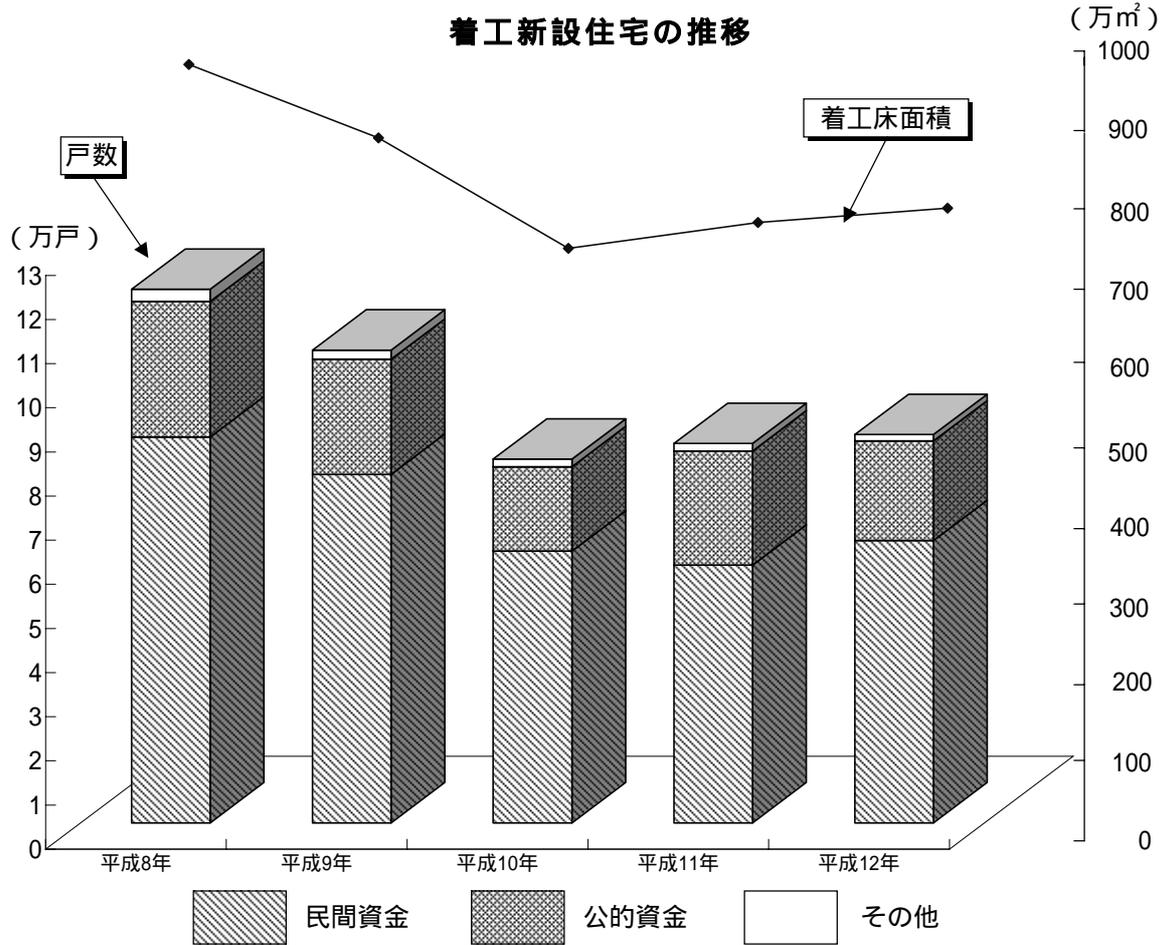
資金別では、民間資金による住宅が6万3983戸(着工総数の72.7%)で最も多く、次いで、住宅金融公庫融資住宅の1万6859戸(同19.2%)、公営住宅の2905戸(同3.3%)、公団建築住宅の2797戸(同3.2%)、その他の住宅1475戸(同1.7%)の順となっている。

### 公共賃貸住宅

平成12年度中の公共賃貸住宅の建設戸数は5636戸で、前年に比べ1240戸(18.0%)の減少となっている。

この内訳をみると、公団賃貸住宅が2198戸、府営住宅が1772戸、市町村営住宅が1422戸、住宅供給公社住宅が244戸となっている。

また、平成13年3月末現在の住宅管理戸数は、府営住宅が13万5368戸、市町村営住宅が10万8955戸、公団賃貸住宅が11万5810戸、住宅供給公社賃貸住宅が2万9076戸となっている。



### 着工新設住宅構成比 (平12)

総数 8万8019戸

